

サステナブル・コミュニティ研究会 NEWS LETTER Vol. 3

マンションコミュニティ形成のきっかけとして三年目 「ParkHOMES グリーティング 入居あいさつ会」 ついに実施回数50回を達成!

サステナブル・コミュニティ研究会は(代表:三井不動産レジデンシャル株式会社 ※詳細は後述)5月17日(土)に東京都内にあるマンションにて、居住者向けのイベント「ParkHOMES グリーティング入居あいさつ会」を実施しました。この実施により、2012年4月に第一回を開催して以来三年目を迎え、実施回数が50回に達し、これまでに参加戸数約1,730戸、約3,600名の参加がありました。

「ParkHOMES グリーティング入居あいさつ会」は首都圏を中心に三井不動産グループが管理する新築マンションを対象にマンション生活の充実を図り、住民同士のゆるやかなコミュニティ形成のきっかけづくりとして、マンションごとにプログラムを準備しています。プログラム内容はサステナブル・コミュニティ研究会オリジナルのコミュニケーション



ツール「9つのトビラ」を使用した自己紹介、防災セミナー、体験としてマンション設備見学、マンション内の身近な植栽に触れるミニツアーなど住民同士が気軽に交流を深めることができる内容となっています。

また、運営については分譲会社と管理会社の2社が協働して、実施までの準備を行い、ファシリテーター(進行役)やイベント進行は第三者が行うことによって、入居初期のスムーズなコミュニケーション形成の働きかけを行っていることがこのイベント活動の特徴のひとつとして挙げられます。

今後もサステナブル・コミュニティ研究会の核となる活動の一つとして、充実を図るとともに、コミュニティ支援施策を推進してまいります。

◀【グリーティングの様子】

進行役(ファシリテーター)からのコメント

グリーティングが始まってまもなく三年目を迎え、次のようなことがわかってきました。

■マンションにお住まいの方はご多忙の方も多いため、ご挨拶したいと思っても、面識を持っていないまま、時間が経過してしまうことがあるようです。そんな中での「ParkHOMES グリーティング入居あいさつ会」の機会は非常に貴重です、という感想をよくいただきます。

■子供がいる世帯の方は、その成長とともに、地域の学校等のつながりが発生するため、なんらかのコミュニティに属していくケースが多いなか、シニアのご夫妻等、一戸建てからコンパクトな暮らしを求めてマンションに移ってこられる方は、グリーティングの機会を逃すと、マンション内でのつながりができにくいケースが多いように思います。

■プライバシーを重視されているので他の方との交流を避ける方が多いのではないかと、というイメージが先行しがちですが、実際には多彩な業種で活躍されている方が多いので、日常で必要なコミュニケーションを当然大切にすることがたくさんいらっしゃいます。

■グリーティングにあわせてマンションの防災備蓄品のご紹介を行うケースもあります。災害時用のトイレ実演などでは、毎回たくさんの質問が飛び出します。東日本大震災から3年あまり、風化が危惧されているところですが、防災への意識をお持ちの方は確実にマンション内にいらっしゃいます。

イベントのご案内 Neighbors Next U26 Summit ~未来の都市コミュニティを創造する~

満員御礼!

都市に暮らす若い世代を中心に、「集合住宅」を軸とした「未来の都市コミュニティのあるべき姿を模索するU26会議」参加型シンポジウムを開催!

会場 ▶ Clipニホンバシ 東京都中央区日本橋室町3丁目3-3 CMビル 6F <http://www.clip-tokyo.com/>
人数 ▶ 36名(26歳以下の社会人/学生) 日時 ▶ 6月10日(火) 19時集合 19時30分開始、22時30分終了 参加費 ▶ 社会人 1,000円(学生 無料)
主催 ▶ ネイバーズ・ネクスト実行委員会 企画 ▶ HITOTOWA INC. 協力 ▶ Clipニホンバシ 後援 ▶ 三井不動産レジデンシャル

取材などに関する問い合わせ info@hitotowa.jp

サステナブル・コミュニティ研究会 概要

三井不動産レジデンシャルが中心となって立ち上げたプロジェクトであり、アドバイザーボード委員(有識者)や各種外部団体と連携しながら活動中。「集合住宅におけるサステナブル・コミュニティ指標」の策定やコミュニティ活動の支援施策として「Park HOMES グリーティング」等を進めている。

サステナブル・コミュニティ研究会ホームページ <http://sustainable-community.jp>